

社協だより

令和 8 年 1 月号 No.381



謹んで新春の お慶びを申し上げます

あけましておめでとうございます。

令和 8 年の新春を迎え、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお慶び申し上げます。私ども別府市社会福祉協議会は、本年 4 月に法人認可 50 周年という大きな節目の年を迎えます。

昭和 51 年（1976 年）の設立以来、地域福祉の推進を使命として、市民の皆さま、団体、企業、行政、そして多くのボランティアの皆さまに支えられ、半世紀にわたり地域福祉の充実に努めてまいりました。

これまでのご支援とご協力に、改めて深く感謝申し上げます。いま社会は、少子高齢化の進行や生活課題の多様化、つながりの希薄化に加え、デジタル化の進展や新しい働き方の広がりなど、大きな転換期を迎えています。こうした時代だからこそ、「人と人との温かいつながり」がより一層求められ、地域のあり方が問われています。

私たちがめざす「自分らしく過ごせる ぬくもりと支え合いのまち 別府」という理念は、これからも変わることはありません。

2026 年は、これまでの 50 年を礎に、次の 50 年に向けた新たな一歩を踏み出す年と位置付けています。

地域に笑顔があふれ、誰もが「ここにいてよかった」と感じられるまちづくりを、皆さまと力を合わせて進めてまいります。

本年が皆さまにとりまして健康で実りの多い一年となりますことを心より祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

社会福祉法人 別府市社会福祉協議会

会長 長野 恭 紘



別府市成年後見支援センター

～住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます～



〈主な業務内容〉

●地域連携ネットワークの構築

権利擁護支援を必要とする人がスムーズに制度利用につながるよう、行政、司法、医療、福祉、金融等の関係機関との連携体制をつくります。



●広報・普及啓発

市民向けのセミナーや出前講座等を行い、成年後見制度の正しい知識の普及と利用の促進に取り組みます。



●一般・専門相談

・電話、来所、訪問等の方法でセンターの職員(社会福祉士等)が相談に応じます。
・必要に応じて弁護士、司法書士等が面談により専門的な相談に応じます。



●人材育成・活動の促進

市民後見人を養成するとともに、継続的な研修等を行ない、市民後見活動を支えます。

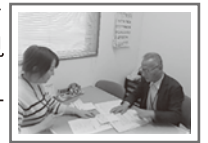


●成年後見制度利用促進(申立支援・受任調整)

・後見等開始の申立て等に対し必要な助言や同行支援を行います。
・本人の状況に応じ適切な後見人候補者の検討や家庭裁判所への推薦等を行います。

●後見人等への支援

市民後見人や親族後見人等の各種相談に応じ、必要な専門的助言等のサポートを行います。



身寄りのない方や認知症等による判断能力の低下で生活に不安を抱えている方が増えています。



一般相談・専門相談・終活相談件数推移

年度	総合相談	書類作成支援	同行支援	終活相談会(任意後見)	合計(件)
R5	242	16	17	26	301
R6	273	8	31	27	339
R7.9月時点	216	10	4	19	249

権利擁護事業 利用者推移

年度	日常生活自立支援事業			法人後見事業				合計(名)
	新規契約件数	解約件数	年度末契約件数	累計受任件数(R3.4月～)	最終結件数	引継件数	年度末受任件数	
R5	29	24	110	30	7	0	23	133
R6	14	23	101	40	10	1	29	130
R7.9月時点	9	8	102	44	14	0	30	132

【問合先】

別府市成年後見支援センター

〒874-0908 別府市上田の湯町15番40号

電話番号 (0977)73-6070 FAX (0977)76-8155

福祉まつりにご来場いただきありがとうございました!!

季節外れの暖かい気候の中、多くの方にご来場いただきました。このイベントを通じて地域のみなさまと福祉関係者や団体が、「つながり」「かかわり」を持つ交流の場となりました。ありがとうございました!



上記お問い合わせは ☎26-6070 別府市社会福祉協議会まで

ご寄付ありがとうございました (11月1日から11月30日まで)



▼香典返し (敬称略)

～謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます～

- ・3万円 (亡妻 和枝) 平田町……………上田 正憲
- ・3万円 (亡母 アヤコ) 野田……………手島 昇
- ・3万円 (亡夫 肇) 亀川中央町……………三ヶ尻政子
- ・3万円 (亡夫 士郎) 扇山……………長谷川初子
- ・3万円 (亡夫 輝義) 上平田町……………楠 洋子
- ・3万円 (亡父 洋一) 石垣東5丁目…伊賀 文洋
- ・3万円 (亡母 恵美子) 緑丘町……………久保 康子
- ・3万円 (亡父 昂也) 火売……………平井 大輔
- ・5万円 (亡夫 和彦) 馬場……………脇 いつ子
- ・金一封 (亡妻 信子) 南立石……………工藤 守

- ・3,000円 (福祉まつりの収益金を地域福祉のために) ……別府市肢体不自由児 (者) 父母の会

▼物品寄付 (敬称略)

- ・車いす 5台……………公明党別府支部女性局

▼自動販売機設置協力企業 (敬称略)

- ・天然坊主地獄

法人会員のご紹介【11月1日～11月30日受付分】(敬称略)

～ご協力ありがとうございました～

- ・JADEC大分 (大分県糖尿病協会)

▼フードドライブ (敬称略)

丸どりだし、黒砂糖、白米、スポーツドリンク、缶ジュース、三温糖、お菓子、塩 他
非営利一般社団法人おふくわけ
他5名からご協力いただきました

市役所(南部出張所、朝日出張所、亀川出張所)
あすなる館でも香典返しの受付をしております

▼一般寄付 (敬称略)

- ・3,000円 (車いすのお礼として) ……匿名
- ・6,775円 (地域福祉のために) ……長村 秋好
- ・3万円 (別府市ダンススポーツ交流会を実施した
余剰金を地域福祉のために)
……………別府市スポーツ協会ダンス部
- ・5,000円 (地域福祉のために) ……西田喜美子

令和6年度能登半島地震・能登半島豪雨、令和7年8月豪雨義援金(熊本県)を
社会福祉協議会にて受付しています。

皆で後見、地域に貢献 こうけん相談室

vol.48

問合せ先

別府市成年後見支援センター
☎0977-73-6070

成年後見制度の申立てをする人がいない場合、どうすればよいのでしょうか？



成年後見制度の利用が必要な状況であるにもかかわらず、親族と疎遠状態にある方や身寄りがない方等で家族や親族が申立てをすることが難しい場合は、本人が申し立てることができます。

さらに、本人による申立てが難しい場合で、特に必要があるときは、市町村長が申立てをすることができます。

詳しくは、別府市高齢者福祉課又は当センターまでお気軽にご相談くださいワン！



こうけん
後犬ちゃん

社会福社会館 貸館休止のお知らせ



貸館休止期間
令和8年
1月20日(火)～
2月4日(水)

社会福社会館では多目的大広間外の照明設備LED化工事をを行います。工事に伴い、上記の期間社会福社会館では貸館が休止となります。

皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

※なお、社会福祉協議会は通常どおりの業務を行っています。

認知症と共に生きる2026

認知症の方との接し方やサポートの参考例から、
こんなときどうすべきか考えましょう。



得意なことが
できなくなったときどうする？



1つずつやってみる

同時に2つの作業は難しくても、1つの作業であれば問題なくできることが多いので、一緒に声をかけながらやってみましょう。

段取りを組むことに支障が出ている場合でも、個々の作業を行う能力まで衰えているわけではありません。足りない部分をサポートすれば、本人の自信を取り戻すことができます。

(出典：東京法規出版 認知症サポートハンドブック)

上記お問い合わせは☎26-6070 別府市社会福祉協議会まで

地域に活気! 活動に元気! ～地域サロン活動紹介～

荘園北町手芸教室(緑丘地区)

荘園北町手芸教室は、市営住宅の住民を中心に荘園北町集会所で30年以上続いている教室です。

毎月、第1・第3木曜日の14時から2時間が教室の時間です。

コロナ禍を経て、月1回の集まりとしていましたが、作品を仕上げるのに時間がかかるという参加者の声で、11月から月2回開催に戻し、11月、12月は毛糸でたわしなどを作りました。

現在は、95歳の先生を中心に男性を含む12人前後が集まり、最高齢参加者は103歳です。

手芸が好きな人はもちろん、手芸をしなくても参加者との会話を楽しみに行っている人など、興味がある方は、集会所に来てください。



先生に布草履を習っている様子



それぞれ作品をつくりながら世間話を楽しんでいます



赤い羽根共同募金は地区社協活動を支援しています

社協と地域をつなぐ かけ橋パートナー店紹介②

「かけ橋パートナー店」とは、地域の皆さま(お客様)からの困りごとや悩みごとなどの相談を、別府市社協へ繋ぐかけ橋となるお店です。オリジナルステッカーが目印に貼られています。話しやすい店主さんたちに、気軽に相談しませんか?



地域の店店のオーナー様へ 相談の責任を

困っているひとを福祉につなげる
かけ橋パートナー店になって
別府市社会福祉協議会の
手助けをしていただけませんか?

【活動内容】
・困りごとや悩みごとを相談し、福祉サービスや支援機関へ繋ぐ。
・福祉サービスや支援機関の情報を提供し、困りごとや悩みごとを解決する。
・福祉サービスや支援機関の情報を提供し、困りごとや悩みごとを解決する。

【活動場所】
別府市社会福祉協議会
別府市上田の湯町15番40号
TEL 0977-26-6070
FAX 0977-26-6620

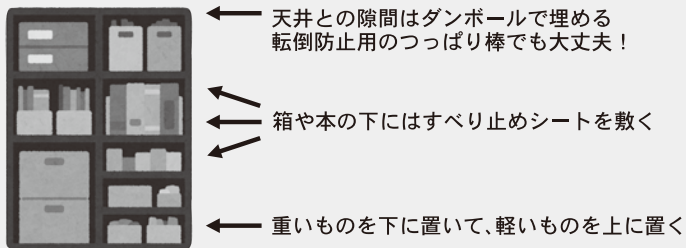
② くすりの温泉堂 ☎0977-66-0708

別府市中須賀元町5-2
日々の健康相談やお薬のことなど、地域の皆さまに寄り添った対応を行っています。お薬のこと、それ以外のことでもご相談ください。

かけ橋パートナー店は随時募集中です!! お気軽にお問合せ下さい。

だいふくん & きなこばあばの 防災・生活の知恵袋

- その22 —
- (だ) 今回も災害に関する知っておくとい情報を紹介していくよ! きなこばあば! 今日は何を紹介してくれるの?
 - (き) 今回は、地震が起きる前に家でできる防災について紹介しようかね。みんな、1月17日は何の日か知っているかい?
 - (だ) 1995年に発生した阪神・淡路大震災だね。
 - (き) そうじゃ、地震発災時の死亡者の多くは、建物や家具の下敷きによるものじゃった。家自体の倒壊は防げなくても、家にある家具の転倒を防ぐことはできるぞ!



- (き) これらの対策は、東日本大震災や熊本地震でも効果があったそうじゃ。地震はいつ起こるかかわらんから、日ごろの備えがいちばん大事じゃ!
- (だ) まずはタンスや棚のまわりをチェックしてみてね!



令和8年は午年(うまどし)。正確には、丙午(ひのえうま)の年です。丙(ひのえ)は十干(じっかん)の3番目で「火の兄」という意味があります。「火」の要素を持ち、明るさ・生命のエネルギーを表すとされています。「午」(うま)もまた「火」の性質を持つとされています。馬は古くから、人間と共に生きてきた動物です。馬は駿足で、独立心が強く、また人間を助けてくれる存在。そのため、丙午の年は「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」年になると考えられています。昨年秋のテレビ番組「日曜劇場 ザ・ロイヤルファミリー」には、競走馬が出演し、毎週楽しみに観ていました。馬の目がすごく優しく可愛いので癒されました! 今年は火のパワーをもらい、元気一杯、活発に暮らせるといいですね! (あめ★ぐみ)

1月行事予定

- * 福祉会館・あすなる館 4月分予約
・福祉会館 受付開始 4日(日)～
・あすなる館 受付開始 4日(日)～
 - * 認知症サポーター養成講座【要申込】
20日(火)10:00～ 社協会議室
20日(火)13:30～ おひさまパーク
27日(火)10:00～ あすなる館
27日(火)13:30～ 朝日大平山地区公民館
《申込期限:開催日前週の月曜日まで》
 - * ちよいボラ養成講座【要申込】
20日(火)10:00～ おひさまパーク
20日(火)13:30～ 社協会議室
27日(火)10:00～ 朝日大平山地区公民館
27日(火)13:30～ あすなる館
 - * 終活相談【要予約】
15日(木)13:00～
別府市成年後見支援センター
 - * まちのなんでも相談室(9:00～12:00)
毎週水曜日 あすなる館
毎週木曜日 おひさまパーク
- ※上記日程は諸事情により、変更することがありますので、ご参加の際には事前にお問い合わせください。

べっぴし社協だより 第381号

編集&発行 社会福祉法人 別府市社会福祉協議会
別府市上田の湯町15番40号
TEL(0977)26-6070 FAX(0977)26-6620
http://beppu-shakyo.or.jp/

